

第2次弥富市総合計画後期基本計画のあらまし（案）

基本構想期間(H31年度～R10年度)における前期基本計画(H31年度～R5年度)の進捗状況、社会情勢の変化と行政需要等を踏まえ、後期基本計画(R6年度～R10年度)を策定しました。

1 計画期間における主要な社会情勢の変化と行政需要等

○ コロナ禍による市民活動抑制からの脱却【「楽しい」新たな一歩】

コロナ禍により、防災・コミュニティ活動、文化・スポーツ活動等、あらゆる市民活動が抑制・停滞せざるを得ない状況にあった。今後のウィズコロナ時代に向け、「楽しい」を前面に新たな一歩を踏み出し、市民活動の底上げを図っていく必要がある。

○ 的確・迅速な情報提供【パブリシティ活動の強化】

これまで経験したことの無いコロナ禍により、市民生活の変化を余儀なくされ、市民自らが正確な情報を収集し、適切な行動に移すことの重要性が再認識された。行政には、これまで以上に市民にとって必要な情報を的確・迅速に、受取側の市民ニーズに沿った情報提供が求められている。

○ DXの更なる推進【DXの便利さ、安心な市民生活のための各種支援】

社会のデジタル化・DX化が急展開し、ビジネスモデルの変革とともに、スマホアプリ、キャッシュレス決済等により市民生活の利便性が向上している。全ての市民がデジタル化の恩恵を享受できるよう、行政分野のDX化を推進するとともに、情報格差の解消や情報の入手や利用が困難な方への支援を行う必要がある。

2 後期基本計画期間で新たに取り組む主要な施策

(1)市民が参加したくなる「楽しい」イベント等の開催

○ 楽しい防災イベントの開催

ゲーム的な要素を取り入れた、防災クイズ型の「謎解き脱出ゲーム」や「ロゲイニング」、また「防災キャンプ」等、誰もが楽しみながら防災知識を学ぶことができる防災イベントを開催

○ 防災意識を醸成する段階的な防災教育

保育所や小中学校において、子どもの発達段階に応じた防災教育を計画的・段階的に実施し、防災を自分ごととして捉える意識を醸成

○ 誰もが楽しめるスポーツイベントの開催

2026年アジア競技大会によるスポーツへの関心の高まりを契機に、アスリートの発掘・育成やスポーツを新たに始める手助けとなるよう、誰もが楽しんで参加できる「スポーツフェスティバル」を開催

○ 市民の「やりたい」気持ちの実現支援

市民団体が主催するマルシェの開催等、市民団体の「やりたい」気持ちの実現に向け、市民に寄り添った支援の実施

(2)市民の「知りたい情報」をパッケージにした情報提供

○ 知りたい情報をパッケージ化したポータルサイトの開設

子育て支援や新型コロナウイルス、各種相談窓口等の市民の「知りたい情報」について、担当課のホームページだけでなく、関連情報を市民が受取りやすくパッケージ化したポータルサイトを開設

○ SNSやYouTube等を活用した迅速・的確な情報発信

誰もが日常的にスマートフォンで情報収集する中、「知りたい情報」をSNSやYouTube等を活用して迅速・的確に情報発信

(3)DXの推進と個別の相談に寄り添う、便利さと安心の両立支援

○ デジタル社会と暮らしやすさの調和

市民生活の利便性向上のため、住民票等のコンビニ交付、キャッシュレス決済、電子申請等の行政サービスを充実し、市民が暮らしやすさと安心を実感できる行政分野のDX化を着実に推進

○ 一人ひとりに向き合う相談窓口の充実

小中学校でのスクールカウンセラーによる教育相談や学校外の相談窓口「カラフル」、誰でもいつでも相談できる「なんでも相談窓口」等を設置し、独りで心配ごと、困りごとを抱え込むことがないように、市民一人ひとりに向き合う相談体制を充実

(4)「子育てするなら弥富市へ」の関連施策の充実

○ 子ども関連施策の一体的推進

こども基本法に基づく関連施策の一体的な推進体制を確立し、子どもの気持ちを最優先に子育て支援、保育所の民営化、おいしい給食の提供等、子どもの健全発育のための多様な施策を展開するとともに、市内外に「子育てするなら弥富市へ」を積極的に発信

○ 小規模小中学校再編による教育環境の充実

児童・生徒の「生きる力」を育成するため、小規模小中学校を再編して複数学級を維持し、友人関係の多様性やクラス替えによる環境変化を経験できる環境を確保するとともに、魅力的な再編校となるよう施設を整備

○ 子どもが主役となる図書館の充実

子どもが「行きたい」と感じる図書館にするため、親子をターゲットとした読み聞かせや読書を楽しむスペースをリニューアルするとともに、自由に遊び、くつろげる居心地の良い空間を創出

(5)高齢者が外出したくなる「楽しい」環境づくり

○ 高齢者の生きがいづくり支援

文化・スポーツ活動、市民活動やサロン、働くことや多世代間の交流等による高齢者の生きがいづくりの支援

○ 外出に役立つ公共交通の再編・効率化

高齢者等が外出時に利用しやすいよう、デマンド交通「チョイソコやとみ」の実証運行を踏まえた、きんちゃんバス等公共交通の再編・効率化

(6)産業・農業の振興、賑わいづくり

○ JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業等の着実な推進

中心市街地の賑わいづくりのため、JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業を始め、弥富駅周辺地区のまちづくり、車新田地区土地区画整理事業の整備の着実な推進

○ 産業・農業の振興

商工業や農水産業の振興のため、業界団体や事業従事者のニーズを把握して各種支援策を講ずるとともに、新規出店起業者支援（50万円）や企業立地の推進等の弥富市発展のための新たな取組みの推進

(7)多様な主体との協働、行財政改革 等

多様な主体との協働、市民活動スペース設置（まちなか交流館）、行財政改革（人材育成、組織風土改革、民間活力の活用等）、情報発信の強化（パブリシティ活動）